



## チャレンジショップで経験を重ね 念願の紅茶専門店をオープン



TEA SHOP  
**Parvati**  
from India

TEA SHOP Parvati  
**パールヴァティ**

千川駅前商店会 (豊島区)

**ダージリンティーの美味しさを  
伝えたくて起業を決意**

東京メトロ有楽町線と副都心線の千川駅から徒歩5分、豊島区の千川駅前商店会の一角にある「パールヴァティ」は、インドのダージリンティーと自家製の焼き菓子を楽しめる紅茶専門店。ヒマラヤの山岳地帯にある茶園から、日本の水に合うこだわりの茶葉を輸入している。岡本麻衣子さんは、20年ほど前にダージリンティーの美味しさの虜になり、いつかその素晴らしさを広めたいと、会社員を続けながら製菓学校にも通い、出店の準備を進めていた。



こだわりのダージリンティーと自家製スコーン



インドの茶園で学んだ淹れ方を実践

具体的に出店を考えていた時、知人から公社が運営している東京都チャレンジショップ創の実吉祥寺で出店者を募集していることを聞き、迷いなく応募。岡本さんは書きためていた想いを事業計画書にまとめ上げ、出店者に選ばれた。チャレンジショップの出店は半年間で、更新審査を経てもう半年間の延長が可能。都内商店街での開業を目指し、公社の支援を受けながら、1年間しっかりと店づくりの経験を重ねてきた。

### チャレンジショップで店舗運営のノウハウを習得

チャレンジショップでは、店舗経営に必要な売上管理、接客SNSの活用などについて専門家からアドバイスを受けた。特に店舗集客については、毎月ワークショップを行うように課題を出され、検討と実践を繰り返しながらノウハウを習得していった。

そして令和2年3月、念願の店をオープン。角地を活かすため、壁の一面を可動式とした。天気の良い日はテラスとして利用ができ、開放的な空間となっている。また、商店街パワーアップ作戦を活用し、開店後も会計処理やアルバイトの労務管理について専門家からアドバイスを受けてきた。

### コロナ禍を乗り越え地域に愛されるお店を目指す

新型コロナウイルスの感染が広がる中、令和2年4月に東京都にも緊急事態宣言が出された。オープンして間もなく、店舗運営

に暗雲が立ち込める。

岡本さんは、営業自粛期間中の対策として、焼き菓子の販売に力を入れ、ネットショップでギフト販売を開始。店内で飲食ができないうちは、レイアウトを販売用に変更するなど、チャレンジショップで準備をしてきたことが実を結んだ形だ。現在は複数の販路を持ち、コロナ禍でも大きく振り回されることなく、営業を続けている。

岡本さんは「この街はアートの文化が生まれたところ。私の店でも、文化の発信拠点として、イベ

ント等を行いながら地域を盛り上げていきたい。」と今後の抱負を語った。



ギフト商品のネット販売を開始



#### ④ パールヴァティ

🏠 豊島区要町 3-2-8

☎ 03-5926-7078

🌐 <https://teashop-parvati.com/>

#### ●活用した事業

商店街パワーアップ作戦

東京都チャレンジショップ創の実吉祥寺

